



錦ヶ丘小だより

令和3年8月25日発行
仙台市立錦ヶ丘小学校
校長 菅原 弘一
児童数 1056人
【7号】

協働型学校評価重点目標 「学校・家庭においてたつぷりと時間を確保し、読書に親しむ」

感染症への対応に思う



間もなく夏休みが終わり、子供たちとの再会が目の前というところで、まん延防止等重点措置が適用されることとなりました。学校内での感染拡大が起こらないように気を引き締め、御家庭にも協力をいただきながら防止に努めていきます。

それにしても、行動に様々な制限がかかったり、やりたいことを思いとどまったりしなければならないことが多く、この間の心的なストレスの蓄積は、大人はもちろん、子供たちにとっても大きな影響を及ぼしているのではないかと心配しています。特に、先が見通せないことへのいらだちもあってか、大人社会においては「寛容度」が下がっているような気がしてなりません。この感染症は、人と人が、どれだけ温かくつながり合うことができるのかを試しているかのような気さえするのです。

そういう意味では、夏休みの始めに行った個人面談は、短時間ではあっても対面で話をするのができ、連絡帳や電話でのやりとりとは違った、「思い」や「つながり」を感じ合う機会となったのではないのでしょうか。担任の先生方からは、「個人面談ができて良かった」という声を聞いています。

「温かいコミュニケーション」には、人と人が対面して直に話し合い、心を通わせるということが欠かせないのだなという思いを強くしました。

子供たちの健やかな成長を願う気持ちは、保護者の皆様も我々教職員も一緒だと思っています。学校で先生に言われることも、家で親から言われることも一致しているということが、学校と家庭の「連携」です。懇談の機会を頻繁に設けることは難しいですが、連絡帳や電話では学校の考えや対応の仕方がうまく伝わらない場合など、ぜひ、直接お話をさせていただいて考えを一致させ、子供たちの成長を促していきたいと考えています。

さて、話は変わりますが、何気なく朝ドラを見ていたら、ヒロインの父親が自身の思いを語るシーンがあり、とても印象深く心に残りました。

その父親は、この先どうなるのかが分からない先行き不透明な世の中だけど、子供たちに対しては、「おまえたちの未来は明るいんだって。決して悪くなる一方じゃないって、オレは信じて、言い続けてやりたい。」と語るのです。

そのセリフが語られる文脈を抜きに、一部だけを抜き出してしまうと伝わらない部分もあるかと思いますが、私の心には、「未来は明るい。決して悪くなる一方じゃない。」という言葉が深く突き刺さりました。

夏休み明けの授業再開は、感染拡大の防止という観点からは慎重を要します。また、感染者数が増えたというようなニュースばかりを聞かされて気持ちは沈みがちになりますが、とにかく、物事を未来志向で前向きに考えていきたいと思えます。「学校に来られて、友達や先生に会えてうれしかった、楽しかった、明日また行きたいな。」そんなふうに感じることをできる学校運営を進めていきたいと思えますので、引き続きご協力をお願いいたします。



主な行事予定



校庭のヘチマ

8/25	水	朝会, 給食開始, 全校5校時限 校納金再振替日	17	金	1年中耳検査
			18	土	家読の日, 図書館開放予定
26	木	登校指導	20	月	敬老の日
27	金	登校指導, 4年校外学習「天文台」	21	火	全校5校時限
28	土	図書館開放中止	22	水	6年発育測定
30	月	委員会活動, 後期教科書配付	23	木	秋分の日
9/1	水	クラブ活動	24	金	2年遠足「うみの杜水族館」 5年発育測定, 全校5校時限
4	土	図書館開放中止	27	月	代表委員会, 4年発育測定 校納金再振替日
8	水	クラブ活動	28	火	3年発育測定, 全校5校時限
10	金	校納金振替日 防犯子どもを守ろうデー	29	水	家庭科全国大会研究授業
11	土	図書館開放中止	30	木	1年発育測定
16	木	全校5校時限			

後期教科書を配付します。落丁・破損がないか確認し、連絡があるまで、家庭で保管してください。

※スクールカウンセラー来校日：8/25, 9/1, 8, 15, 22, 29 ご希望の際は教頭まで（職員室 022-395-5582）

※図書館土曜開放・学校施設開放につきまして、まん延防止期間中は開放を中止いたします。



児童の様子を注意深く見守っていきます！

夏休み明けの子供たちは、学校生活のリズムが戻るまで、心身のバランスが崩れ、思わぬ事故に巻き込まれたり、トラブルを起こしたりしがちです。学校では、児童の話に耳を傾け、しっかりと様子を見ながら、一人一人の心身のバランスに注意してまいります。

また、本校では、「いじめは絶対に許さない」という立場で、いじめの根絶に向け取り組んでおります。お子さんのことで気掛かりなことがあれば、学校へご連絡くださいますようお願いいたします。

なお、仙台市教育委員会にも児童生徒・保護者の方々の相談窓口として「24時間いじめ相談専用電話」(0120-81-2455)、「仙台市教育相談室」(214-0002)もございますので、ご承知おきください。

学校評議員・学校関係者評価委員会を開催

6月23日に、学校評議員・学校関係者評価委員会を開催し、学校経営方針や、児童の学習と生活の様子について御説明し、御意見を頂きました。

○昨年度から継続の学校経営方針「温かいコミュニケーション」によって、子供たちが力を発揮してほしい。

○昨年度は、コロナ禍で学校行事が中止だったが、今年度は可能な限り実施する方向ということで、子供たちにもよい。ストレス解消として、思い切り体を動かす機会や校外学習があると気持ちが楽になる。

○きちんと挨拶をする子供たちが多い。

新しい職員紹介

どうぞよろしく
お願いします。

<学習支援員>



<お知らせとお願い>

○読書について ~9月の家読(うちどく)の日は、9月18日(土)です。ぜひ、御家族で読書を~

○感染防止について

市内の感染者が増加しており、学校でも気を引き締めて感染防止に取り組んでまいります。保護者の皆様にも、引き続きの御協力をお願いいたします。朝の検温は、7時40分までの入りに御協力をお願いいたします。また、登校中などにマスクを外している時は、会話を控えるようお声掛けください。お子さんの体調がすぐれない場合は、無理せずに休養させ、健康第一で過ごすようお願いいたします。

○遅刻早退について

通院や体調不良、家事都合などで遅刻や早退をする場合、一人歩きは、途中での体調悪化や防犯面で心配があります。保護者の皆様には、お手数をおかけしますが、教室までの送迎に御協力くださいますようお願いいたします。

○名札の着用について

防犯のため、来校の際には、名札の着用をお願いします。また、昇降口や職員室で本校職員に声を掛けてからお入りください。名札の着用が確認できない方には、職員が声をお掛けする場合がございます。引き続き、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。